

市町村名	金武町						
平成29年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-①	パークゴルフ整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-(エ)		
担当部課名	商工観光課	事業実施（予定）年度	平成28～令和元年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光客の受入体制の整備		
事業内容	金武町にパークゴルフ場を整備し、観光誘客と地域住民の福祉の向上を図る。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度（令和2年度）						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		H28年度	H29年度	H29年度（繰越）	H30年度	R1年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	5,000	16,000	—		
		(b) 予算現額	4,860	98,938	—		
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 140	82,938	—		
		(d) 繰越額	—	—	98,938		
	A. 計 (b+d)		4,860	98,938	98,938		
	B. 執行済額		4,860	0	96,519		
	うち交付金充当額		3,888	0	77,215		
	次年度繰越額			98,938	0		
	執行率（%）(B/A)		100.0%	0.0%	97.6%		
予算の状況の説明		パークゴルフ場の整備について、関係機関との調整の過程において、農業振興地域の除外協議に不測の日数を要したことから工期の見直しが必要となり、年度内完了が困難となったが、繰越年度内で整備を完了することができた。					
活動目標（指標）及び達成状況	H30活動目標（指標）		達成状況				
			H28年度	H29年度	H29年度（繰越）	H30年度	
	造成等工事の実施	目標	()	()	(造成等工事の実施)	()	
		実績			造成等工事の完了		
	実施設計の実施	目標	()	(実施設計の実施)	()	()	
		実績		実施設計の完了			
基本計画策定	目標	(基本計画策定)	()	()	()		
	実績	策定完了					
達成状況説明	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度に実施設計を策定した。 平成30年度にパークゴルフ場の造成工事、1工区、2工区ともに完了した。 						
成果目標（指標）及び進捗状況	H30成果目標（指標）H29繰越		基準値（年度）	H28年度	H29年度	H29年度（繰越）	目標値（R2年度）
	造成等工事の完了	目標	()	()	()	(造成等工事の実施)	()
		実績				造成等工事の完了	
	実施設計の完了	目標	()	()	(実施設計の実施)	()	()
		実績			実施設計の完了		
	基本計画策定完了	目標	()	(基本計画策定)	()	()	()
実績			策定完了				
【R2成果目標】 ・観光客の年間利用者数 15,046人 ・町民の年間利用者数 8,102人	目標	()	()	()	()	<ul style="list-style-type: none"> 観光客の年間利用者数 15,046人 町民の年間利用者数 8,102人 	
進捗状況説明	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度に実施設計を完了した。 繰越事業については、平成30年度にパークゴルフ場の造成工事、1工区、2工区と施工管理を完了した。 						

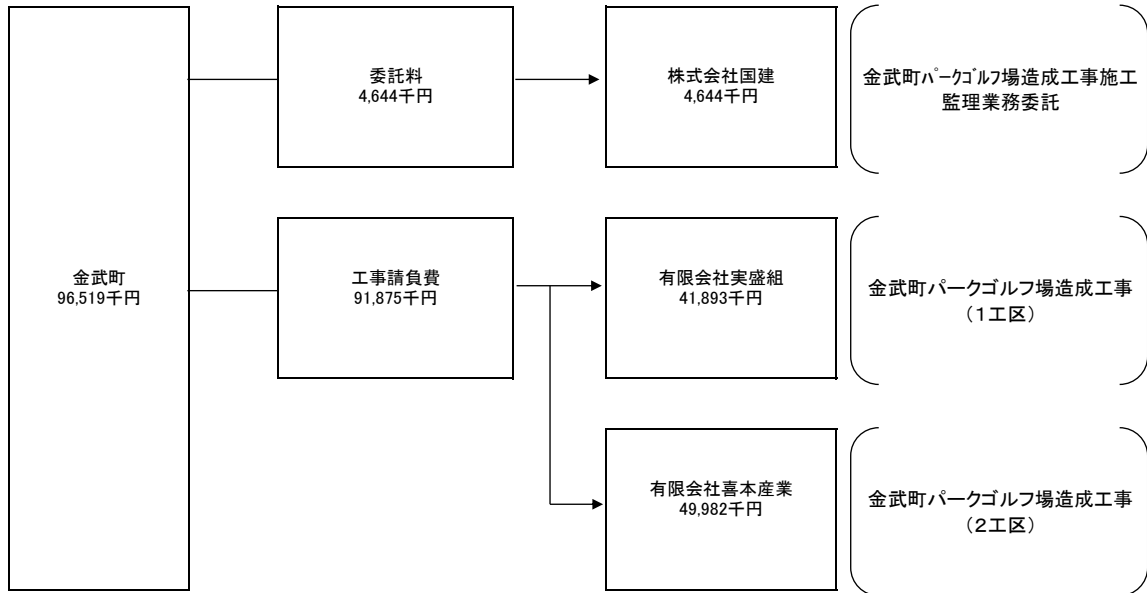
	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	平成29年度は1,2工区の造成工事を完了する予定であったが、一部の土地について農業振興地域の除外が済んでおらず、除外協議の調整等に不測の日数を要したことから繰越となった。	早期に農業振興地域の確認を行っていただければ繰越せずに事業が遂行できたことから、事業行程と現場の状況を把握しておくことが必要であった。今後の行程がスムーズに遂行できるよう努める。

今後の取り組み方針

事業行程(工事)に係る調整を密に行い、計画変更、事業繰越とならないように業務を遂行し、令和2年度の開業に向けて取組む。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
96,519	96,519	77,215	19,304	



資金の流 れ、費 目・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○請負業者は指名競争入札にて選定しており、妥当であると考える。 ○事業年度に見合った予算規模で適正であったと考える。 ○費目、用途については整備規模、整備後の運営方法など、整備を検討、実施する為に必要なものであったと判断した。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	金武町						
平成29年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	6-①	ギンバル海浜公園整備事業					
担当部課名	建設課	事業実施（予定）年度 平成29年度					
		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所					
		沖縄振興基本方針該当箇所					
		第3章-3-(13)-(エ) 駐留軍用地跡地の計画的な整備					
		III-8					
事業内容	ギンバル訓練場跡地において、地域住民及び観光客等が安全で快適に利用できる海浜公園を整備し誘客を図る事で跡地利用を促進し、観光リゾートの実現を目指す。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度（令和2年度）						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		H29年度	H29年度（繰越）	R1年度	R2年度	R3年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	12,626	—			
		(b) 予算現額	14,266	—			
		(c) 増減額 (b-a)	1,640	—			
		(d) 繰越額	0	14,266			
		A. 計 (b+d)	14,266	14,266			
	B. 執行済額		0	14,266			
	うち交付金充当額		0	11,413			
	次年度繰越額		14,266				
	執行率（％）(B/A)		0.0%	100.0%			
予算の状況の説明		当該事業については、工事のための実施設計を行っていたが、海岸と一体となった公園配置の見直し及び設計面積の見直し等により不測の日数を要し年度内完了（H29年度内）が困難となったが、繰越年度内で事業を執行することができた。					
活動目標（指標）及び達成状況	H30活動目標（指標）		達成状況				
			H29年度（繰越）	H30年度	R1年度	R2年度	
	管理施設等の実施設計の実施	目標	（ 実施設計の実施 ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実績	実施設計の実施				
		目標	（ ）		（ ）	（ ）	
		実績					
	目標	（ ）	（ ）				
	実績						
達成状況説明	〇護岸や突堤の配置等に係る変更を設計に反映したほか、倉庫の面積不足を補うよう設計数量に配慮し実施することができた。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H30成果目標（指標）H29繰越		基準値（年度）	H29年度（繰越）	H30年度	R1年度	目標値（R2年度）
	管理施設等の実施設計の完了	目標	（ ）	（ 実施設計完了 ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実績		実施設計完了			
		目標	（ ）	（ ）			
		実績					
	【R2成果目標】 ・造成工事 ・建築工事		目標	（ ）	（ ）		
進捗状況説明	〇護岸や突堤の配置等に係る変更を設計に反映したほか、倉庫の面積不足を補うよう設計数量に配慮し実施することができた。						

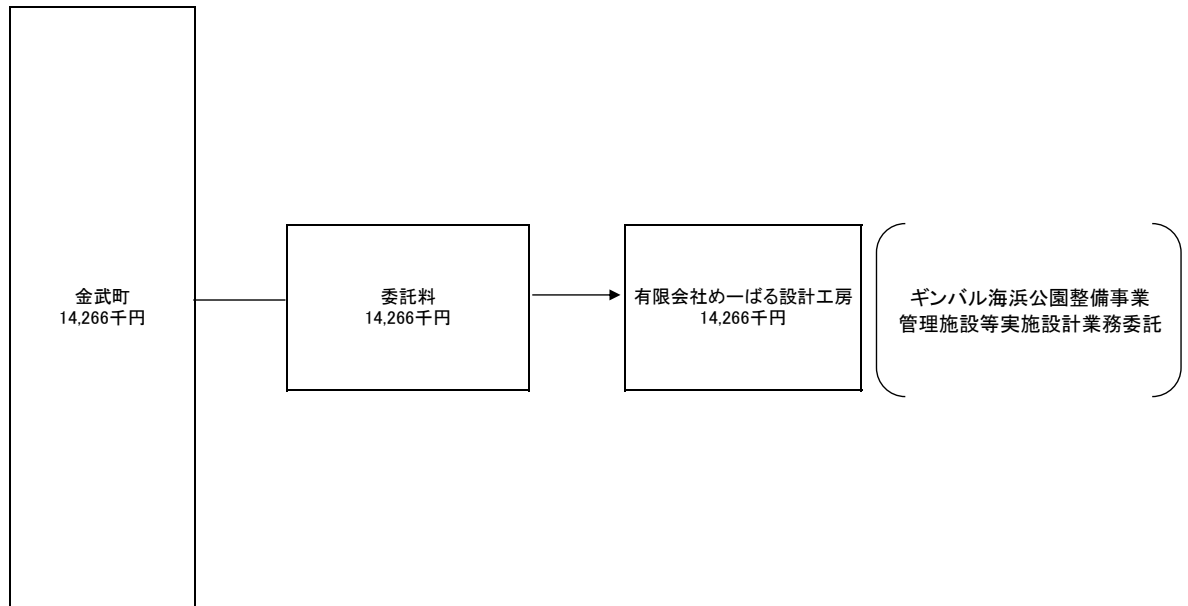
	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<p>○沖縄県が実施する海岸整備事業の実施設計と並行して行う必要があり、将来的に町が一体的に管理することが決定していたため、双方で協議し突堤の配置位置などに変更が生じた。</p> <p>○公園の施設配置の位置についても変更が生じたため繰越となった。また、県内の海浜公園管理者等に現状をヒアリングした結果、倉庫の施設面積が不足しているとの指摘を受けたため、倉庫の面積見直しを行った。</p> <p>○以上の理由から繰越事業となったが、施設の配置や面積の見直しなどを行い完成後の利用に支障をきたさぬよう最大限に配慮した。</p>	<p>○隣接する海岸整備事業を実施する沖縄県と早期に調整し、双方の実施意向を把握する必要があった。</p> <p>○今後は、工程に遅れが生じないよう海岸整備事業を実施する沖縄県との調整を密に行っていく。</p>

今後の取り組み方針

工程に遅れが生じないよう海岸整備事業を実施する沖縄県との調整を密に行い、令和3年度の供用開始に向けて取り組んでいく。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付先		交付対象外経費
		交付金充当額	市町村負担金	
14,266	14,266	11,413	2,853	



資金の用途の流れ、費目・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	<p>○請負業者は指名競争入札にて選定しており、妥当であると考えられる。</p> <p>○事業年度に見合った予算規模で適正であったと考える。</p> <p>○費目、用途については整備規模、整備後の運営方法など、整備を検討、実施する為に必要なものであったと判断した。</p>
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	